

最優秀学生発表賞(UVSOR シンポジウム)

受賞年度	発表タイトル 発表者名（受賞時所属） ※順不同・敬称略	発表形式
2025 年度	「元素置換 Ta_2NiSe_5 において現れる二重ギャップ構造」 HAN Jiyu（東京大学）	Oral
	「 $\text{H}_2\text{Pc}/\text{Fe}_2\text{N}$ 有機-無機ハイブリッド界面における N 原子の電子状態から明らかにする磁気結合状態」 小野 広喜（名古屋大学）	Oral
	「TGF 電子加速域の位置推定のための指向性チレンコフ検出器開発」 三輪 聖（名古屋大学）	Oral
2024 年度	「光電子ホログラフィーとガンマ線誘起陽電子消滅寿命分光によって調べた Mg_2Sn 結晶のアンチモン添加効果」 隅 琢磨（山形大学）	Poster
	「光電子運動量顕微鏡を用いた $\text{Ir}(111)$ 単結晶薄膜のドメイン構造のイメージング」 橋本 恵里（青山学院大学）	Poster
	「交替磁性体 MnTe 薄膜の電子状態と磁化特性およびそれらの終端面依存性」 秋山 亮介（東京科学大学）	Poster
2023 年度	「有機-無機ハイブリッド界面磁気結合に及ぼす分子間相互作用の影響の評価」 小野 広喜（名古屋大学）	Oral
	「角度分解光電子分光および逆光電子分光により検証する銅酸化物高温超伝導体の量子電荷揺らぎによる電子自己エネルギーへの影響」 大西 裕輝（広島大学）	Poster
2022 年度	「 $\text{YbCu}_2/\text{Cu}(111)$ 表面合金における重い電子状態」 杉原 弘基（大阪大学）	Poster
	「層状 MAX 相化合物 Zr_3SnC_2 の角度分解光電子分光」 三田 愛也（名古屋大学）	Poster
2021 年度	「高配向有機薄膜の光電子強度マッピング」 岩澤 証人（筑波大学）	Oral
	「モーメントマイクロスコプによる η - Mo_4O_{11} の電子状態の測定」 小林 宇宏（大阪大学）	Oral
2020 年度	「発光分光によって解き明かす β - Ga_2O_3 結晶の発光体の固有性」 樽川 亮佑（山形大学）	Poster
	「 $\text{InSb}/\alpha\text{-Sn}(111)/\text{InSb}(111)\text{B}$ のトポロジカル界面電子状態」 仲矢 透（大阪大学）	Poster
2019 年度	「原子層 NbSe_2 の高分解能 ARPES」 中田 優樹（東北大学）	Poster
	「 $\text{Ce:Gd}_3(\text{Ga,Al})_5\text{O}_{12}$ 混晶における浅い電子捕獲中心」 八木橋 亨（山形大学）	Poster
	「 Bi_1Te_1 薄膜の作製とその表面電子状態」 日下 翔太郎（東京工業大学）	Poster